

令和5年度
城北中校区
はたちの記念式典

2024年1月7日

式典に向けた準備

- 同級生やお世話になった先生方へ送るハガキの作成
- ボランティア活動などへの参加の話し合い
- 式典当日に使用する掲示物の作成や備品のチェック



活動報告

- 赤い羽根募金ボランティア活動への参加
- 夜間パトロールへの参加
- ひやみかちはウォーク給水ボランティアへの参加



前日準備の様子



式典前日の準備には多くの同級生の参加があり、スムーズに会場設営を行うことが出来た。

式典当日の様子



新成人の抱負

かつて同じ学舎でともに生活した仲間と久しぶりに再会し、中学校の頃の思い出を振り返りながら、懐かしさに思いを馳せるとともに、あの頃の自分と今の自分とを比べながら、改めて自分が大人になったことを実感しております。進む道は違えども、これからも困った時にはお互いに助け合い、支え合いながら、感謝の気持ちを忘れずに目標に向かい進んでいきます。この門出に対し、大きな喜びを感じるとともに、これからは大人らしい行動、発言など、責任の重さに身が引き締まる思いです。まだまだ未熟な私たちですが、どうかこれからも温かい目でご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。（一部割愛）

新成人代表挨拶

実行委員長 小祿里月



振り返り

◆ 工夫した点

準備の段階からできるだけ多くの同級生に気協力を募ったり、仕事を分散させ、それぞれが計画的に進められるよう工夫しました。

◆ 気を付けた方がよい点

式典前に慌てないよう、何がいつまでに必要なのかを逆算して計画的に進めていけると良いと思います。

◆ 感想

準備の段階から、地域の方々や保護者の方々、先輩方など多くの方たちに助けをいただき、無事に式典の日を迎えることが出来ました。手を差し伸べてくださった皆様、本当にありがとうございました。人生の節目であるこの瞬間を、最高の仲間たちと参加できたことをとてもうれしく思います。また、多くの方から祝福の声をいただき、二十歳を実感すると同時に、責任ある大人への仲間入りに身が引き締まる思いです。これからも、周りへの感謝の気持ちを忘れず、それぞれの目標に向かって頑張っていきたいと思います。